

低所得者支援及び定額減税補足給付金のお知らせ (令和5年度均等割のみ課税世帯10万円)

DV (ドメスティック・バイオレンス) 等避難中^{※1}でも受給できる場合があります

- DV等で住所地^{※2}以外に避難中の方も、エネルギー・食料品等物価高騰支援給付金をご自身が受給できる可能性があります。
- 住所地の世帯が既に給付金を受け取っている場合でも、一定の要件(DV保護命令と収入要件)を満たせば、現在のお住まいの市区町村(多摩市)から受給することができます。
- 給付金を受給するためには、現在お住まいの市区町村(多摩市)での**手続きが必要**です。

※1 「DV等避難中」とは、ドメスティック・バイオレンス、ストーカー行為、児童虐待やこれに準ずる行為等の被害者が住所地以外の世帯にお住まいの場合をいいます。

※2 このリーフレットでは、「住所地」とは、住民票の有無にかかわらず、避難する前に居住していた場所をいいます。

支給対象と支給額

世帯全員の令和5年度住民税が均等割のみ課税の世帯に対し、
1世帯あたり **10万円** を支給します。

問合せ

多摩市 福祉総務課
☎ **042-400-0868**
(平日8:30~17:15)

申請期間

令和6年5月13日
【消印有効】

支給手続きや支給要件の詳細は裏面をご確認ください。

以下のQ & Aを参考に、必要な書類をご用意の上、手続きください。
ご不明な点は、多摩市 福祉総務課（042-400-0868）にご相談ください。

Q 住民票がある世帯で、配偶者が給付金を受給しました。私は給付金を受給できませんか？

A 住民票がある世帯の方（配偶者等）が給付金を受給済の場合であっても、ご自身が要件（DV避難中であることの証明、収入要件）を満たせば、現在お住まいの市区町村（多摩市）から給付金を受給できます。

DV等避難中であることを明らかにできる書類の例（児童手当準拠）

- 配偶者に対する保護命令決定書の謄本と確定証明書等
- 婦人相談所、配偶者暴力相談支援センター等が発行する証明書
- 住民基本台帳事務における支援措置（閲覧制限等）の決定通知書
- 配偶者に児童への接近禁止命令が発令されている場合等

Q 配偶者からDVを受け避難しています。配偶者の扶養に入っている場合、受給できますか？

A 配偶者の扶養に入っている場合でも、ご自身の収入が住民税均等割のみ課税相当であれば受給できる可能性があります。

Q 現在の住まい（多摩市）で受給するためには、どのような手続きが必要ですか？

A 現在お住まいの市区町村（多摩市 福祉総務課）にご連絡いただき、「配偶者からの暴力を理由に避難している旨の申出書」と「低所得者支援及び定額減税補足給付金(令和5年度均等割のみ課税世帯10万円)申請書」をご提出ください。



エネルギー・食料品等物価高騰支援給付金の

「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください！



自宅や職場などに都道府県・市区町村や国(の職員)などをかたる不審な電話や郵便があった場合は、お住まいの市区町村や最寄りの警察署か警察相談専用電話(#9110)にご連絡ください。